

いざな ～交通安全への誘い～

この度は、お子さまの七五三詣誠におめで
とうございます。

立木神社は、厄除開運とともに交通安全の
神様として古くより多くの人々の信仰をうけ
ております。

さて、近年小さな子供やご老人が巻き込ま
れる交通事故が多くなっています。

滋賀県においても人口の増加に伴い、交通
量が増加しているのが現状です。

そうした中で子供達にも交通安全の意識
をもってもらえればと「交通安全リーフレッ
ト」を作成いたしました。

お子さまが活発になってくるこの時期に、
交通安全について学ぶきっかけとなれば幸
いです。

えがお
みんな笑顔で

こうつうあんぜん
交通安全

厄除け開運・交通安全の神様

たちきじんじゃ
立木神社





みちにはとびださない！

車はきゅうにとまれません。もしもあそんでいてボールなどが道にころがってしまっても、あわてず車が来ていないかを見てからにしよう。



じてんしゃはルールをまもり楽しくのろう！

じてんしゃにのるときは、道のひだりがわを走るようにしよう。きゅうにまがったり、スピードをだすとあぶないよ。川や溝にも落ちないようにゆっくりと走ろうね



おうだんほどうをわたるときは？

おうだんほどうは、しんごうが青になってから、右左右を見てわたろうね。くるまが止まらないこともあります。青しんごうでも車がこないか、しっかりたしかめよう。



車にのるときはかならずシートベルト！

シートベルトは、いのちを守るたいせつなもの。うしろにのるときも、きちんとシートベルトをしめようね。